

つるしん

第39回鶴友懇話会定期講演会



海野 一幸

J1「ヴァンフォーレ甲府」

代表取締役会長

テーマ

Jチームの在る喜び  
～存続の危機からモデルチームに～

平成27年

6月5日(金) 18時30分～

ハイランドリゾートホテル&スパ・バンケットホール富士

入場料:無料 開場18:00～(要受付) 主催:鶴友懇話会/都留信用組合  
お問合せ:鶴友懇話会事務局(都留信用組合内) ☎ 0120-15-2640(平日)



## Jチームの在る喜び

～存続の危機からモデルチームに～

### プロフィール

J1「ヴァンフォーレ甲府」代表取締役会長

海野 一幸 笛吹市一宮町生まれ

#### 学歴・職歴

1968年 東京農大卒業

1970年 2年間の米国留学を経て山梨日日新聞社入社 社会部、県政、国会記者を担当  
編集局長 山梨放送業務局長 アドブレン社常務などを歴任

2001年 ヴァンフォーレ甲府 代表取締役社長

2012年 同代表取締役会長

#### 学会活動

2004年より Jリーグ監事、理事を4期8年務める

2012年より 県サッカー協会副会長

2007年より 東京農大客員教授(非常勤) 西武文理大特命教授(同) 筑波大学非常勤講師

15年前、4億5千万円もの累積債務を抱え、3年連続最下位で「解散やむなし」のチームを任され、「地域密着」を基本理念に、わずか数年で再建。人口比ではリーグトップの観客動員数を誇るチームに育てあげた。

2012年は24戦負けなしというJ2新記録で優勝、3度目のJ1昇格となり、以来3年連続J1を続けている。

地方の小都市で、しかも大企業の支援のない市民チームの再建、繁栄は他のチームの模範となり、多くの地方チームがJリーグ入りを目指すきっかけとなったばかりか、韓国やアジアのクラブが経営の参考に訪れるまでになった。